



まちづくり更北

令和4年6月1日 発行／更北地区住民自治協議会 総務・広報部会
 TEL 286-2335 FAX 214-2324 有線 8000
 URL: <http://www.grn.janis.or.jp/~kjitikyoo> E-mail kjitikyoo@grn.janis.or.jp

就任ごあいさつ



更北地区住民自治協議会
 会長 山野井 敏人

参加と協働で、人が育ち、ささえあう地域

この度、更北地区住民自治協議会常任評議会において、会長を担うことになりました山野井敏人でございます。日頃は、何かと当協議会の運営や事業に深いご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在は、令和2年から続くコロナ禍、地域に教えたものは、縮小・延期・中止されて地域における地縁的なつながりの分断、希薄化及び日頃の生活を揺るがし、社会機能を混迷・変容させた閉塞感の中、更に、現代21世紀での、2月24日ロシアは主権国家である隣国ウクライナ侵略、占領という普遍的価値観を覆す凄惨事象の発生で大局的な価値観の転換期到来とも思った次第です。

このような現下ですが、地域住民自治を考えた場合、地域は一人ひとりの住民の参加と協働で地域を治めていくことにより、力を合わせて新たな地域の仕組みを創り上げていくことが重要であると考えます。又、先人の生業に学び、過去・現在・未来への感謝の気持ちを大事に、歴史を遠望し、学び文化や意味を紡ぎ、知恵と工夫で分断された地域社会を編み直していきたいと思ひます。なかでも、日頃の社会教育、公民館教育の有り方は大切だと思ひます。

都市内分権、住民自治協議会が始まって13年目、これからの住民自治力の真価が問われる時代に入ったものと思ひます。さまざまな分野や世代の力を合わせた「地域の力」を発揮し、地域自治の拡充を推進してまいりますので、地域の皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任あいさつといたします。

住民自治協議会役員の方々

副会長							監事	
綱島 区長 宮澤 弘明	久新区長 田中 保	上真島 区長 西澤 博	小島田甲 区長 相澤 誠一	北氷鉤 区長 坂口 忠好	下氷鉤第一 区長 曲淵 公一	商工会 竹内 公夫	小島田乙 区長 伊藤 一生	商工会 土肥 正義

令和4年度 更北地区住民自治協議会役員一覧

役職名	氏名	備考
会長	山野井 敏人	更北地区区長会 顧問
副会長	宮澤 弘明	更北地区区長会 会長・青木島地区委員会 委員長
〃	田中 保	更北地区区長会 副会長・青木島地区委員会 副委員長
〃	西澤 博	更北地区区長会 副会長・真島地区委員会 委員長
〃	相澤 誠一	更北地区区長会 副会長・小島田地区委員会 委員長
〃	坂口 忠好	更北地区区長会 副会長・稲里地区委員会 委員長
〃	曲淵 公一	更北地区区長会 副会長・稲里地区委員会 副委員長
〃	竹内 公夫	長野市商工会更北支部 支部長
監事	伊藤 一生	小島田乙区長
〃	土肥 正義	長野市商工会更北支部 副支部長
常任評議委員	徳永 直史	丹波島区長
〃	杉浦 富美雄	鍛冶沼区長
〃	小林 猛志	青木島区長
〃	瀧澤 正治	大塚第一区長
〃	桐澤 満	大塚第二区長
〃	増田 憲一	四十二石区長
〃	大西 良三	青木島地区区長
〃	徳竹 芳文	綱島北区長
〃	宇敷 光弘	上真島区長
〃	羽生 田和	男川区長
〃	伊藤 一生	小島田乙区長
〃	北山 秀一	小島田中区長
〃	柳澤 泉	中氷鉤区長
〃	山崎 良境	境区長
〃	下川 浄	下氷鉤第二区長
〃	若林 秀明	田牧第一区長
〃	小林 新	一広田区長
〃	平 栗健志	田牧第二区長

常任評議会委員長及び部会長、担当副会長

役職名	氏名	備考
常任評議会委員長	山野井 敏人	更北地区住民自治協議会 会長
総務・広報部会長	田中 保	更北地区住民自治協議会 副会長
健康福祉部会長	大淵 健一	更北地区社会福祉協議会 会長
健康福祉部(担当副会長)	相澤 誠一	更北地区住民自治協議会 副会長
防災部会長	曲淵 公一	更北地区住民自治協議会 副会長
防犯・交通安全部会長	坂口 忠好	更北地区住民自治協議会 副会長
環境部会長	石坂 正洋	更北地区環境美化推進指導員 代表
環境部(担当副会長)	西澤 博	更北地区住民自治協議会 副会長
地域公民館部会長	赤羽 幸彦	4地区地域公民館連絡協議会 代表
文化教育部会長	西村 敦子	更北地区男女共同参画社会づくりを進める会 会長
地域活性化部会長	宮下 敏郎	更北地区農業委員会 代表

予算調整委員会

役職名	氏名	備考
予算調整委員長	山野井 敏人	更北地区住民自治協議会 会長
予算調整委員	宮澤 弘明	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	田中 保	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	西澤 博	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	相澤 誠一	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	坂口 忠好	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	曲淵 公一	更北地区住民自治協議会 副会長
予算調整委員	吉原 公芳	青木島地区
予算調整委員	小山 安正	真島地区
予算調整委員	小林 康彦	小島田地区
予算調整委員	石 黒誠	稲里地区

収入の部

科	目	2022年度(令和4年度)予算	2021年度決算	備考
長野市補助金		27,501,000	26,913,066	地域いきいき運営交付金 ほか
地区負担金		10,200,000	10,351,030	800円/世帯、活動保険
繰越金		6,242,941	6,659,812	R3年からの繰越金
雑収入		1,510,042	1,710,526	共同募金、緑の募金還付金 ほか
事業収入		50,000	45,000	広告収入 ほか
合	計	45,503,983	45,679,434	

支出の部

科	目	2022年度(令和4年度)予算	2021年度決算	備考
総務・広報部会費		3,650,000	2,730,400	広報紙発行、HP掲載事業 ほか
健康福祉部会費		10,030,000	5,683,987	地域包括ケア推進事業ほか各種福祉事業
防災部会費		200,000	0	防災研修会の開催 ほか
防犯・交通安全部会費		255,000	195,750	あいさつ運動、登下校時の見守り活動 ほか
環境部会費		880,000	489,650	花いっぱい運動、ゴミゼロ運動 ほか
地域公民館部会費		2,410,000	2,165,072	スポーツ大会、文化芸術祭、成人式 ほか
文化教育部会費		1,000,000	911,465	研修会、講演会ほか
地域活性化部会費		220,000	140,120	三太刀まつり、更北ブランド商品の開発 ほか
地区委員会・各区交付金		10,060,000	10,834,600	4地区委員会、各区への交付金
事務局費		9,330,000	8,356,053	会議費、給与、印刷代 ほか
活動保険		1,600,000	1,579,400	自治会活動保険料
提案事業・更北まちづくり委員会		2,500,000	2,399,996	
予備費		3,368,983	3,950,000	
合	計	45,503,983	39,436,493	

就任ごあいさつ



更北地区区長
会長 宮澤 弘明

この度、更北地区区長会定期総会において、更北地区区長会長に就く事になりました、宮澤弘明(綱島区長)でございます。更北24区を代表するという重責を担う事となりましたが、これまでもそう
で有ったように、各区の地区状況(文化伝統・地域内開発・世帯規模・組織形態等)が異なるため、全地区を対象とした統一した事業を計画・推進することは難しいと考えています。

ただ、防災対策と少子高齢化対策及び環境美化についてはいずれの区も何かしらの対応を求められて
いると思いますので、区長の皆様と話し合い一歩でも問題解決を図ることが出来ればと考えて
います。更北地域の皆様には、区長会の運営にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げま
す。

さて、依然として蔓延状況にあるコロナ感染症ですが3年目に突入し各区においてもイベントや事業を中止や縮小に
する状況があたりまえの状態になっていると思います。区内で行うイベント等は、地域住民の親睦・融和を最大の目的に
おいていることからいつまでも中止とする訳には行きません。本年度、綱島区では一部のイベント及び事業を感染対策を
可能な限り行い(飲食が伴う懇親会は行わない)開催を計画しています。皆様の地区にあった開催方法を検討する時期が
来たのではと考えます。

就任ごあいさつ



更北公民館
館長 山本 幸一

本年二月より更北公民館長を拝命致しております山本と申します。よろしくお願いたします。

例年なら「うららかな初夏の日差しが注ぎ、草花の芽吹きが眩しい清々しい季節となりました。」と
言う挨拶から始まるところですが、ここ数年は新型コロナウイルス感染症の拡大、そして世界に目を
向けますと、ロシアのウクライナへの罪悪を罪悪と思わない卑劣な侵略・虐殺、そこに機縁するエネ
ルギー・食糧問題と、世の中は今大きく変化し始め変革を求められる時代に突入しております。

そのような状況下において更北公民館活動が他地区以上に目指すものは、作新精神を継承する事
すなわち『新しき民をおこせ』自らが考え、経験し、行動し、自らを新しくしていく人間力の育成だと
思います。年齢や分野を超えて人々が集い、知恵や意見を出し合い、地域や社会とつながる事で世の
中を変えていく民の力、民こそが『社会の変革者である』。

自覚と自負、何事も基本は人、人づくりこそが全ての根幹だと言う教えです。

この教えを尊び、これからの『人生100年時代』を送る中で、誰でも人に迷惑をかけるということはあるでしょう、それ
は逆に相手を信じているというメッセージにもなると考えます。お互いを信頼し弱点を補い合いながら生活すること、
これこそが人間らしい素晴らしいことではないでしょうか。

更北公民館事業には大変共感するものがあり、更なる地域住民の方々に幅広く活用可能な学習の場所を提供出来れば
と考えております。

日々コロナ感染報道が高止まりする状況下ではありますが、更なる公民館活動の在り方と変革も併せて考えながら、皆
様と共に前進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

総務・広報部会

部会長 田中 保

総務・広報部会は、更北の未来の地域づくりについて、課題に沿って、各界各層、機関・団体等と意見を交わしながら研究・検討する「地域未来創造委員会」の運営や、「地域間交流」、広報紙「更北地区住民自治協議会だより」の発行(年3回)などの事業に取り組んでいます。引き続き、地域をアピールし、そして積極的に情報発信をして参ります。

4月28日、荻原市長が昨年11月市長に就任後、初めて更北住民自治協議会等を訪れました。協議会からは、地区の概況などを説明したほか、犀川渡河部の交通容量拡大(渋滞緩和)のための新橋架設などの要望を伝えました。

健康福祉部会

部会長 大淵 健一

更北地区の皆様には、コロナ禍が長引く事もあり、様々な活動が出来ず、寂しく御不便を掛けています。今期も第三次更北地区地域福祉活動計画を推進して行きます。新たな形での福祉活動を構築し、地域福祉の責任を担い福祉活動の充実を計ります。

新規開設の更北ボランティアセンターを活用し活動の充実、従来のお茶のみサロン等のサロン活動の開催。また民生児童委員会と福祉推進委員会の連携による活動強化、地区懇談会の開催実施。そして、「健康福祉部会」の改定を機に各団体と協働連携し頑張っていくので、よろしくお願い致します。

防災部会

部会長 曲淵 公一

私たちが最近身近に感じた災害としては、何といたっても令和元年10月の台風19号豪雨災害が思い起こされます。更北地区の身近な存在である千曲川流域では堤防の決壊、越水による甚大な被害が発生しました。今後地球環境等の変化が心配され、特に梅雨期から台風シーズンまでの集中豪雨に関する防災は緊急の課題になっています。

防災部会としては水害発生時の避難行動及び要支援者、弱者支援の確立も活動計画に挙げています。更北地区住民の皆様への防災意識が高まり、防災対策が少しでも前進できるように努めたいと思いますので、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

防犯・交通安全部会

部会長 坂口 忠好

更北地区は年々人口が増えておりまして、地域の自治会では「防犯当番」のプラスチック板を組長又は班長さんの自宅の玄関口に掲げて頂いております。

また、交通安全につきましては、日頃から国道、県道、市道の交通量は年々増えております中で痛ましい事故が発生しない様、特に小学生の登下校時の交通安全には益々充実した地域づくりをしていきたいと思っております。

更北地区の4地区の中でそれぞれに防犯・交通安全の為、毎日活躍されております方々には、この部会が出来ることを探って充実させて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

環境部会

部会長 石坂 正洋

更北地区の皆様には、日頃より環境美化事業にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスにより一部事業の中止を余儀なくされました。今年度の活動は、対策を講じて実施して参りたいと思っております。

主な活動計画は次のとおりです。

- ①花いっぱい運動
- ②河川敷の一斉清掃
- ③視察研修会
- ④ゴミステーション更新補助事業
- ⑤不法投棄防止啓発活動

環境部会の活動により、きれいな地域づくりの一端を担うべく、少しでも貢献できるよう継続的な事業の推進に取り組んでまいります。今後も皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

地域公民館部会

部会長 赤羽 幸彦

当公民館部会は、青木島、真島、小島田、稲里の4地区の地域公民館連絡協議会(地公連)を合わせたものです。活動内容は、各地公連の大会で勝ち上がってきた、野球、バレーボール、ふらば～るバレーのスポーツ大会の開催や、文化活動、芸能活動の発表の場である文化芸術祭の企画開催、そして成人式の運営などです。

コロナ禍のため、昨年度行事の多くは中止となりました。今年度行事についても、コロナが終息しない中で、開催か中止かをどのように決めていくのか、また開催の場合には、コロナ対策をどのようにしていくのか等、今まで経験したことのない状況の中で、皆様のお力をお借りしながら運営してまいりたいと思っております。

地域公民館の活性化と、地域の皆様の連携を深めることを目指して力を尽くしたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

文化教育部会

部会長 西村 敦子

○地域の子どもと大人と共に川中島古戦場史跡公園で半日を自然に触れて過ごしましょう、ということで今年も「わくわくフェスタ」を行います。免許返納者、子ども達にも送迎用のバスを出せたらいいなと思っております。参加ブースやボランティア、フリーマーケットやステージ発表も募集します。開催時期は、7月か9月頃の予定です。

応募先は、西村(285-4287)まで。(留守番電話有り)

- 親子の防災教室 一災害を想定して、その時家族は何をどうするか
- プログラミング体験 ○トランプでタイプを診断、互いの良さを生かす子育て講演
- インターネットの気づかない落とし穴 少年育成センター講師による講演

地域活性化部会

部会長 宮下 敏郎

地元農産物の紹介と新規直売所の新設を計画しています。地元農産物を使用した加工品の更なる研究も進めていきます。また、小学生が農業にふれあえる、米づくり、りんご栽培の農業体験も計画しています。

これらの事業を通じ、更北地区の地域活性化を推進して参ります。

ホタルの幼虫放流式

—下氷鉤小学校ホタルの郷再生事業—

4月12日、校内のホタルの小径で幼虫放流式を行いました。今年で13回目を迎えたホタルの放流は、ホタルの郷実行委員会をはじめとする地域の関係者の皆様のご尽力により実現しています。今年も、学校の代表として6年生103人がゲンジボタルの幼虫200匹を放流しました。幻想的な光りを放って飛ぶ成虫とは違い、幼虫は黒い芋虫に似た形態です。幼虫を手にした女の子が思わず「なんか怖い」と口にしてました。それでも、成長を願いながら大事に放流していました。

本校の校章には3匹のホタルが描かれています。子どもたちには、開校当時から愛されてきたこの地域のホタルを、これからも大切に守って欲しいと思います。



支所よりお知らせ

支所発地域力向上支援金事業を募集します！

☆対象事業

更北地区の「安心・安全のまちづくり」又は「スポーツによる地域の活性化」をテーマとし、関連事業を募集します。地域の防災力を上げるための事業、地域の防犯活動に関わる事業
地域一体となりスポーツ振興に取り組む事業 など

☆補助内容

予算総額50万円。1事業あたり原則として10万円以内

☆募集期間

6月1日(水)から6月30日(木)まで

☆申込方法

事前に連絡のうえ、申込書(事業計画書)を支所に提出ください。

☆決定方法

選考委員会で決定し8月9日(火)までにご連絡します。

☆連絡先

長野市更北支所 電話285-2001



こうほくボラセンからのお知らせです。

「こんなこと頼んでもいいかしら？」
「こんなことできる人いませんか？」
などお手伝いの必要なことや
「〇〇を一緒にやってくれる人を紹介してほしい」
などの企画がありましたらボラセンまでご連絡ください。

連絡先 286-2335



たくさんの笑顔を支える旅行のご用命は
(株)信州トラベルサービス

長野県知事登録旅行業第3種-523号

TEL 026-291-0120 FAX 026-291-0121

〒381-2205 長野市青木島町大塚 945-5 2F sts_travel_nagano@yahoo.co.jp

更北地区住民自治協議会 活動保険

自治会が所有、使用もしくは管理する施設に起因する、または自治会が行う自治会活動の遂行に起因する偶然な事故および住民が自治会活動等に従事または、参加している間に発生した偶然な事故から「自治会と住民」をお守りする保険です。

傷害事故

賠償責任

傷害見舞費用

- 事故報告書兼証明書用紙は住自協事務局にあります。
- 万が一、区や自治会等の行事で事故が発生しましたら、主催者から住自協事務局へ連絡してください。☎286-2335